

新型コロナウイルスと向きあふ

各校の対応事例

聖学院小学校

毎日新型コロナウイルスがわかると、授業はどう
ス感染症のニュースが流
れ、日々深刻化していく
中、ついに2月28日をも
って休校と決まりまし
た。

この日は、こどもたち
に休校になることを伝
え、退職する教職員のあ
いさつは急遽全校放送で
行なうとあわただしく一
日が過ぎました。長期化
を考え、こどもたちには
なるべくくさんの荷物
を持たせて下校させまし
た。そこからは正解の見
えない、かつて経験した
ことのない日々の始まり
でした。

環境の整備
児童が休校中には、出
勤している教師で日々相
談し、なにができるかを
考える日々でした。さら
に4月7日に緊急事態宣
言が出されると教職員も
出勤が制限される事態と
なりました。それでも教
科書を郵送したり、1年
生には大切な連絡手段で
ある一斉配信メールの新
規登録など、まずは在宅
で最低限必要な「物」と
「手段」を整えました。

学習の継続
休校が長期化するこ
心ケア
学習については、ひと
たが、翌週からは出席番

つ手段を得ることができ
ましたが、次第にこども
たちから送られてくるメ
ールからは心労や不安な
どのストレスを感じ取ら
れるようになってしまし
た。

九州学院 中学校・高等学校

川幸孝チャプレン・副
長の尽力で、ユーチュ
ブで配信できました。生
徒保護者や卒業生たちか
らも、「礼拝は心が癒さ
れる」と大好評でした。
現在の朝礼は、Zoomを
用いて各教室で守ってい
ます。

6月1日、学院は新生
活様式での準備を整え、
約1400人の生徒たち
の日常が始まりました。
学び舎に戻ってきた生徒
の表情からは、友人たち
と会えた安堵と喜びの思
いが伝わってきます。
新たな取り組みが、休
校期間中に始まりまし
た。Zoomの導入と利用
が拡大です。例えば、新
生登校日や入学式では、
20人程度に分かれた教室
で式に参加していただき
ました。また、Zoomの
試行的な取り組みは、次
を直接伝えることがで
きませんでした。緊急事
態宣言下の休校中であ
る学校改革を進めていく
上、また次の危機に備え
る意味でも喫緊の課題と
なっています。

学校再開
そしてついに緊急事態
宣言が解除、学校再開を
6月10日と決めました。
この日は2年生から6年
生の始業式が行われ、翌
11日は1年生の入学式も
実施できました。
最初の週は学級びらき
という意味でクラス単位
でのスタートとなりました
が、翌週からは出席番

学校で今できることは何
か」ということを、日々
祈りながら過ごしたこと
と思います。不安の中に
あっても同じキリスト教
学校の教師が共に祈って
いることを思い、心が強
くされた3か月でした。
田村一秋
《聖学院小学校教頭》
どの学校も「うちの
号前半と後半に分け午
前、午後登校という形で
教室での間隔を取りなが
らの授業を始めることが
できるようになりました。
4年前の熊本地震後、
登校日初日にもそうした
ように、学校再開後、イ
エス・キリストによって
与えられる希望を朝礼で
語りました。「神我らと
共にいます」という信仰
があの時も支えていた。
大地震により被災して使
用不能になった校舎を前
に、なかも時折揺れる運
動場でのことでした。あ
学校校長》

金城学院大学

本校が新型コロナウイルス
3か月間続きました。地
区大会は言うまでもな
く、春の選抜大会から夏
の大会まで全国大会はす
べて中止になりました。
毎年春夏には、中高の運
動部と文化部合わせて20
チーム前後のクラブが全
国大会に出場していまし
た。今年はずゼロでし
た。高校総体や甲子園大会
の中止が決定された時、
20人程度に分かれた教室
で式に参加していただき
ました。また、Zoomの
試行的な取り組みは、次
を直接伝えることがで
きませんでした。緊急事
態宣言下の休校中であ
る学校改革を進めていく
上、また次の危機に備え
る意味でも喫緊の課題と
なっています。

3月に入ると、全国で
いた中国からの留学生に
対しては、日本に再入国
延期が伝えられる中、本
学においても卒業式（3
月18日）の中止という苦
渋の決断をいたしました。
本学で学び育った学
生たちの旅立ちを記念す
る卒業式がなくなること
は残念でなりません。
卒業生・修了生には学長
受入れ留学および海外研
修を見送ることとなりま
す。

《学校法人金城学院 金
城学院大学大学事務部
長》

新型コロナウイルスと向きあふ

今 思うこと、 伝えたいこと

小学校

山口 旬

取り組みは聞こえてこ
ない。初等教育とくに低
学年は教科以前に「人とし
て」あってほしい。基
本を学びたい。手をつな
ぐことすら敬遠される
今、言葉だけで低学年の
子どもたちに最も大切な
芯をどう伝えていくの
か。いまこそ礼拝での賛
美や祈りの場で、見えな
いものを大切にすることを
大切にしたい。
学校って、子どもも
て、ジャガイモや里芋み
たいなものだ。
芋洗って、昔は木の
桶に水と芋を入れ、木の
棒でかき混ぜて洗って
って、ぶつかりあうこと
で、きれいに泥が落ちて
く。このイモ洗い状態が
最後の歌声だ。あれ以来
は放送で、またはオンラ
インで声を聞くのみで讃
美歌を歌うことはまた許
されていない。当然音楽
の授業でも歌唱指導は無
い。キリスト教学校がも
っとも大切にしなければ
いけない礼拝で、讃美歌
を歌えない、賛美をする
ことができないという状
況は言葉にならない大き
な穴を感じる。
授業も礼拝も「工夫し
て」行っているが、オン
ラインというバーチャル
な空間にはとまどうこと
ばかり。それしか選択肢
はないとはわかるが、オ
ンラインが活用できるの
その模索が始まっている
。でもまずは礼拝で大
きな声で讃美歌を歌える
ことができています。
と伝えています。
（3面につづく）

《横須賀学院小学校教頭》
3月に何とか短縮卒業
式を敢行し、そこで歌っ
た讃美歌が現時点で最後
の歌声だ。あれ以来礼拝
は放送で、またはオンラ
インで声を聞くのみで讃
美歌を歌うことはまた許
されていない。当然音楽
の授業でも歌唱指導は無
い。キリスト教学校がも
っとも大切にしなければ
いけない礼拝で、讃美歌
を歌えない、賛美をする
ことができないという状
況は言葉にならない大き
な穴を感じる。
授業も礼拝も「工夫し
て」行っているが、オン
ラインというバーチャル
な空間にはとまどうこと
ばかり。それしか選択肢
はないとはわかるが、オ
ンラインが活用できるの
その模索が始まっている
。でもまずは礼拝で大
きな声で讃美歌を歌える
ことができています。
と伝えています。
（3面につづく）

